

平成20年度 事業概要

事業名称	概 要				
	日程	会場	延人数	テーマ、講師、担当等	評価・所見等
1. 情報の収集・提供に関する事業（情報提供部会）					
ボランティア・市民活動紹介冊子「はじめてみませんか」の作成	7月	市内のボランティアまたは市民活動をしている団体・グループの情報（平成20年7月現在）をまとめた冊子(750部)・一覧表(3000部)・及び携帯版(500部)を発行し、掲載団体に配布及び「るーぶらざ」・キックス等で閲覧し活用した。掲載団体数：103団体			ボランティア・市民活動を始めたい人に、多くの団体の最近の情報が提供できた。また、掲載団体が増加した。
生涯学習情報誌への記事掲載	年4回	市広報合冊の「かわちながの生涯学習情報誌」の1月号に「ボランティア・市民活動フェスティバル」の特集記事を、8,11,1,3月号に支援センターの活動関連をアラカルト欄に掲載した。			市広報に合冊して掲載することで、ボランティア活動情報を、広く市民に提供できた。
団体向け情報紙「るーぶらざだより」の発行	年4回	市内ボランティア・市民活動団体に向けて情報紙を発行。5月(創刊号)、8月(第2号)、11月(第3号)、2月(第4号)の4回。(各号カラー版250部、白黒版2000部)「はじめてみませんか」掲載団体・推進委員などに配布、「るーぶらざ」・キックス等で閲覧しかつ来場者に説明し配布(希望)			毎月変化に富んだ情報・記事、団体の生の情報を伝えることができた。
他市他施設の調査・研究	11月25日	茨木市民活動センター	15	茨木市民活動センター(アクティブプラザきずな)を見学・調査。	施設設置の経緯、運営方法、今後の取り組み方法等が把握でき、参考になった。
ホームページ	通年	市民公益活動支援センターに適した素材を追加収集、ホームページ掲載情報収集ルールの作成等。			
その他の情報提供部会の事業	通年	ボランティア団体の活動をPRするため、市役所2階とキックス1階情報コーナーにチラシ等を置く「お知らせポケット」を設置。行事・イベントのチラシ・ポスター・当日のパンフレットや案内状の作成。活動報告書の作成。			
2. 学習機会の提供に関する事業（学習機会提供部会）					
ボランティア入門講座(前期)	5月17日	キックス	52	講師：大阪堺YMCA 宮本修司 メインテーマ：健康にボランティア ボランティア市場開催：10団体参加	講座内容は「健康にボランティア」、体操を取り入れながら講師の体験に基づいてのお話。ボランティアをしようとする者に興味を持つ内容であった。
ボランティア活動体験・見学プログラム	7月26日～8月31日	キックス・ボランティアセンター・各活動場所	295	対象：市民(幼児・小学生以上の市内在住・在勤・在学者) 概要：各ボランティア団体の活動状況を見学し、また、実際に体験をしてもらう。 実施プログラム数：39プログラム 参加団体数：23団体	参加者が増え、かつ、参加団体が増加し多彩なメニューが提供できるようになった。楽しい体験をした、有意義な話を聞くことができたなど、参加者から良い反応があった。また、夏季開催なので、親子参加のメニューに参加者が多く集まり効果があった。
グループ運営講座	10月8日(1回目) 10月22日(2回目)	キックス	32 25	講師：大阪千代田短期大学 吉村禎二 目的：グループ運営に役立つ機関誌・広報誌の効果的な作成方法や、情報の発信のポイントを学ぶ 講師：大阪千代田短期大学 吉村禎二 大阪千代田短期大学 沢田有 目的：同上	(1回目)作成ポイントの講義・質疑応答(2回目)実際に作成した各団体の広報誌等の評価を基に作業した。今後の広報誌作りに取り入れる内容が多かった。また、編集する場合の色々なポイントを教わった。ポスターやチラシ作りに大いに役立った。
ボランティア入門講座(後期)	11月29日	キックス	42	講師：河内長野市環境経済部環境政策室 室長 大西守 メインテーマ：河内長野市の環境に目を向けてみましょう ボランティア市場開催：10団体参加	環境について、環境と地球温暖化、河内長野市の取り組み方、環境調和都市河内長野を目指しての話であった。環境は範囲が広いが、特に、河内長野の環境に関して、参加者の身近な話題に耳を傾けた。
3. 交流促進に関する事業（交流促進部会）					
市民まつりへの参加	5月11日	寺ヶ池公園 小山田小学校	650	市民まつりへの参加(アンケート参加者396人)「はじめてみませんか」の拡大図・説明板等で各団体のPR、パワーポイントで支援センターの取組みの紹介。	各団体の活動状況のPR、支援センターのPRができた。特に、子どもづれの親子の参加が多く、親がアンケートに回答している間、子どもが退屈しないように配慮した。
市内団体交流会	10月28日	キックス	34	対象者：市民公益活動団体・自治会・グループで市内でボランティア市民活動をしている人。 (団体数：16) 内容：活動団体の自己紹介・団体アピール、歌体操、ボラフェスのキャッチフレーズ投票・発表	ボランティア団体などが集まり、楽しく交流する良い機会であった。ボランティア・市民活動フェスティバルに向けて意見交換もでき、ネットワークを広げることができ、皆が楽しみながら交流できた。
ボランティア・市民活動フェスティバル	2月22日	キックス	3300	目的：たくさんの参加団体の活動を紹介し、ボランティア・市民活動の啓発及び促進を図る。 キャッチフレーズ：住みよいまち「やさしさといたわる心で生きるまち」 参加団体：実演と展示(7団体) ステージと展示(6団体) 食の提供と展示(2団体) フリーマーケットと展示(13団体) 展示のみ(25団体) ボランティア絵画コンクール展(募集数94件)	例年になく多くの来場者で賑わった。ステージ(映画)では満席、フリーマーケット・食の提供では早いうちから品切れ、展示コーナーでは身動きが取れないなど、活況に溢れた催しだった。絵画コンクール応募者は昨年より非常に多かった。また、展示などを通しボランティア・市民活動の啓発・促進が出来た。更には、来場者に楽しんで頂いた。

4. 相談・コーディネートに関する事業（相談・コーディネート部会）				
ボランティア・市民活動情報提供コーナー	毎週（木曜日） 通年	キックス るーぶらざ	件数：情報コーナーで、ボランティア・市民活動をしようとする来場者に、相談及び団体等の紹介をした。 同上	年々、相談件数・質とも少しづつではあるが向上しているが、まだまだ、相談員の質の向上及びPRが必要である。
ボランティアアドバイザー養成講座	1月21日	るーぶらざ	1 9 講師：大阪市ボランティア情報センター 岩本裕子 内容：「ボランティアコーディネーション」って何か、アドバイザー「技術相談」について	アドバイザーの基本的なことが再認識できた。協働とは何かを含めて、アドバイザーの心得などの説明が聞けた。
	1月28日	るーぶらざ	1 9 講師：大阪市ボランティア情報センター 河元義和 内容：ボランティアグループの運営 情報提供（広報活動）の理論と班別ワーク作業で学ぶ。	ボランティア相談時の対応、回答するポイントなどを学び有意義であった。
ステップアップ講座	3月25日	キックス	1 2 講師：（財）大阪ボランティア協会 奈良雅美 内容：コーディネート相談実例で実践実習、コーディネートの必要性・定義・機能・役割、対応、カウンセリング等	コーディネートの理論と実例をもとに実践で学べた。コーディネートの大切さの認識、役立てる手法が学べた。
人材育成講座	9月20日	池田市NPOセンター	同センター主催の人材育成講座に山田淳子が参加。講座内容は「市民活動に魅力を高め、助成金獲得に強くなるう」	
センター管理運営				
センター管理運営	通年	センターの設備の提供、上記の各事業を管理運営。		
るーぶの集い	毎月第2土曜日	るーぶらざ	1 9 1 「住み良いまち、安心できるまち、自然を満喫できるまちを私たちの手で」を目指し、様々な分野で活躍する人が対等な立場で課題を共有し情報交換する場づくり。ここからネットワークが広がり地域づくりにつなげる。	情報交換を通し、徐々にではあるがネットワークが広がり地域づくりに役立っている。
地域活性化に関する事業			まちづくり交流会への取り組み支援	
その他	3月22日	キックス	第7回生涯学習見本市に参加	